

松戸市民児協だより

愛の鳩

2023 / 8
No.64

編集と発行＝千葉県松戸市民生委員児童委員協議会
(松戸市役所福祉政策課地域福祉担当室 047-366-3019)

[年2回発行]



“絆”ふたたび

- 松戸市民児協会長挨拶
- 市民児協理事会・部会等紹介
- 委嘱状伝達式・令和5年度総会報告
- 表彰・叙勲のお知らせ
- 18地区民児協紹介
- 民生委員活動を通して伝えたいこと
- 数字で見る松戸市の民生委員
- 全国共励事業「ヤングケアラー研修会」
- 広報委員紹介・編集後記



写真撮影：狩野雅子（令和5年5月）
光と風の広場（21世紀の森と広場）
上：新遊具「スパイラルフォレスト」
下：縄文サークル前のにぎわい

歴史と先達から学び、民生委員活動を充実させましょう

松戸市民生委員児童委員協議会

会長 平川 茂光



松戸市民生委員児童委員協議会の民生委員・児童委員の皆様におかれましては、昨年12月の委嘱直後から新たな事業の推進にご協力を賜り、心より感謝を申し上げます。松戸市民児協理事会も、理事として新たに8名の地区会長の皆様をお迎えし、活動を開始いたしました。

新型コロナウイルス感染症の影響により、3年間にわたって書面開催を余儀なくされておりました定期総会ですが、令和5年度はようやく会場開催することができました。18地区の代議員の皆様のご審議をいただき、議案はすべて承認されました。各地区民児協ならびに代議員の皆様は、理事会を代表して心より感謝を申し上げます。令和5年度活動方針ならびに事業計画に基づき、今後各事業を推

進してまいりますので、関係各位のご協力を改めてお願い申し上げます。

さて、この3年、コロナ禍で民生委員活動があらゆる面で制限を受ける中、私は初委嘱以来9期27年の民生委員活動をふりかえる機会を得ました。

岡山での済世顧問制度の誕生（大正6年）、大阪での方面委員の発足（大正7年）と各地への普及・全国統一制度の確立を経て、戦後民生委員制度として現在に至るまで、民生委員制度には100年を超える歴史があることは皆様ご承知のとおりです。その間社会情勢の変化とそれに伴う要請を受けて、民生委員の職務も広がりつつあります。特に災害時の委員のありかたや活動への取り組み体制は、平時の準備も含め、民生委員ならびに民

児協における大きな課題であると考えます。未曾有の激甚災害といわれた阪神・淡路大震災、県内でも津波による犠牲者が出た東日本大震災、また新型コロナウイルスによるパンデミックも、ある種の災害ともとらえられます。発災現場での災害弱者への直接支援や、その後の復興事業での調査活動や支援事業・見守り体制の構築など、民生委員の継続的な活動が社会的に求められております。特に阪神

・淡路大震災後に報道された被災地民生委員の活動は、私の印象に強く残っております。

市民児協でも平成18年に、「防災・災害対策検討委員会」（翌年度より「防災・災害対策連絡会」）が発足しました。被災地視察や、専門家による研修などを通して、平時の防災活動、発災時の支援活動になお一層まい進していきます。

昨今、社会情勢の変化はめまぐるしく、それに伴い、国・県・市の福祉政策や、地域の福祉関係機関も常に大きく動いています。3年の任期の開始にあたり、私も市民児協会長として決意を新たに、各民生委員の皆さんと共に、時代と人々の要請に応じながら、今後も職務を遂行していきます。

各民生委員の皆さん、特に新任委員の皆さんにお伝えします。「実践から学ぶことが技術の習得につながる方法である」と。コロナ禍では人と人との直接のつながりに制限がありました。民生委員活動に支障が出た時期を経て、皆様もつながりの大切さを以前にもまして実感されていること存じます。諸先輩方や専門家の助言などを受けながら、どうぞ臆せず活動に取り組んでください。

近年は福祉行政と地域社会との協力や連携がますます必要とされ、関係機関の民生委員への期待が一層大きくなっております。民生委員活動にさらなるご協力をお願いするとともに、各民生委員の皆様がますますの活躍を祈念申し上げます。

松戸市民児協 理事会構成	
会長	平川茂光 (明第三)
副会長	梶原栄治 (東部)
副会長	亀澤初見 (常盤平)
副会長	小野順子 (小金北部)
会計	廣瀬昌知 (常盤平団地)
会計	池端清子 (六実)
書記	梅本みな子 (明第二)
書記	星野進 (高木)
理事	望月洋子 (松戸)
理事	山内幸子 (明第一)
理事	中村知 (明第四)
理事	竹内恵子 (矢切)
理事	吉野英典 (馬橋)
理事	吉岡寛利 (馬橋西)
理事	叶隆一 (新松戸)
理事	中村康子 (五香)
理事	塩澤涼子 (小金南部)
理事	山本健治 (小金原)
監事	吉田順子 (矢切)
監事	中村まえ子 (小金北部)

部会・委員会・連絡会	
高齢者部会	部会長 名和博子
児童部会	部会長 久保島弘子
援護部会	部会長 小川博章
広報委員会	委員長 山崎敏子
主任児童委員連絡会	代表 今仲奈保美
防災・災害対策連絡会	代表 相田澄男

松戸市民生委員・児童委員 委嘱状伝達式

令和4年11月24日「森のホール21」大ホールにおいて民生委員・児童委員の一斉改選に伴う委嘱状伝達式が挙行されました。

民生委員・児童委員は、民生委員法に基づき厚生労働大臣から委嘱される非常勤の地方公務員で任期は3年です。今回松戸市では新任104名、再任340名、元委員3名、計494名（うち主任児童委員32名）が委嘱され、本郷谷松戸市長から18地区の代表に委嘱状が伝達されました。これからも住民側にたった相談支援の活動理念のもと、地域福祉活動に寄与すべく、委嘱者全員が決意を新たにしました。



決意も新たに委嘱式に臨む

松戸市民生委員児童委員協議会 令和5年度総会報告



3年ぶりに対面開催された総会

今年度の総会は、市長・市議会議長・市社会福祉協議会会長のご臨席のもと、4月19日「松戸市民劇場」にて開催されました。会長挨拶・来賓祝辞、表彰に引き続き、代議員180名により活動方針・各議案の審議・議決が行われました。

【活動方針】

* 民生委員・児童委員、主任児童委員活動の強化と推進

* 災害等に備えた民生委員・児童委員、主任児童委員活動の推進

【議事】

- ・ 議案第1号…令和4年度事業報告
- ・ 議案第2号…令和4年度収入支出決算報告ならびに監査報告

- ・ 議案第3号…令和5年度事業計画
 - ・ 議案第4号…令和5年度収入支出予算
- 議案はすべて承認されました。

なお、総会開催にあわせて松戸市民生委員児童委員協議会会長表彰が行われ、68名の方が受賞されました。おめでとうございます。

令和5年度予算



厚生労働大臣表彰 全国社会福祉協議会会長表彰

- 吉本葉子さん(高木地区)
- 高橋明子さん(常盤平地区)

厚生労働大臣特別表彰(退任者)

【20年在職】(敬称略)

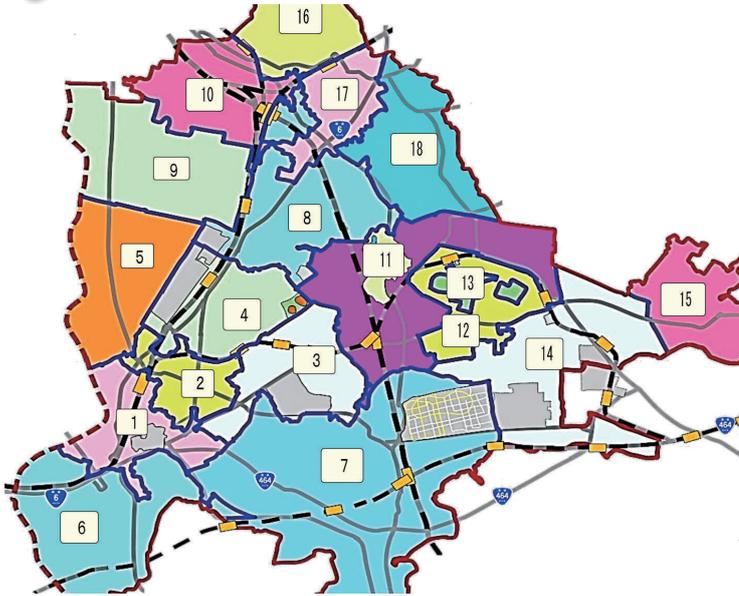
- 飯塚豊子(松戸) 鈴木美子(松戸)
- 佐藤政江(明第一) 芦田晋二(明第二)
- 山本廣子(明第三) 加藤雅章(明第三)
- 山岸統子(明第四) 田中清子(明第四)
- 大川悦子(明第四) 荻野禎子(馬橋)
- 滝口輝(高木) 須崎美鈴(高木)
- 藤田博美(常盤平) 村井都(小金原)

【75歳以上15年在職】(敬称略)

- 永堀美代子(松戸) 上村嘉子(松戸)
- 池田将男(明第一) 鈴木八重子(明第三)
- 後閑八千代(明第三) 植田洋介(明第三)
- 大吉三也子(明第三) 大辻きく(明第三)
- 乗田忠衛(明第四) 大谷照夫(明第四)
- 松本和子(矢切) 菅原正人(矢切)
- 鈴木ヒデ子(馬橋) 伊藤勝子(馬橋西)
- 西川繁子(高木) 吉田啓子(高木)

叙勲 瑞宝単光章(社会福祉功労)
 昨年11月に退任されました元民生委員・児童委員(松戸地区前会長)の小島可代子さんが、永年にわたる民生委員活動が認められ、このたび叙勲の栄に浴されました。心からお慶び申し上げます。

松戸市 18 地区民児協紹介



17 小金南部地区 会長:塩澤涼子 24名
声掛け 見守り 支え合い 心寄せあう小金の街を



18 小金原地区 会長:山本健治 25名
繋ごう繋ごろう 小金原 みんな笑顔で幸せに



8 馬橋地区 会長:吉野英典 34名
馬橋地区 多くの愛で 見守る目



11 高木地区 会長:星野 進 34名
広げよう 心でつなぐ 高木の未来



12 常盤平地区 会長:亀澤初見 18名
我々は気づき 傾聴^{きき}そして 寄り添います



13 常盤平団地地区 会長:廣瀬昌知 13名
思いやり 福祉の心で 街づくり



14 五香地区 会長:中村康子 33名
地域力 みんなで結ぶ 思いやり



15 六実地区 会長:池端清子 30名
むつまじい 笑顔育む 地区活動



10 新松戸地区 会長:叶 隆一 36名
新松戸 住みよい街に 知恵を出す



16 小金北部地区 会長:小野順子 21名
福祉の輪 笑顔でつくる 小金北



9 馬橋西地区 会長:吉岡寛利 22名
あいさつの 笑顔がつくる 福祉の輪



4 明第三地区 会長:平川茂光 30名
気配り 目配り 福祉の手



5 明第四地区 会長:中村 知 32名
ひとりでも 住みよい地域 あきらよん



3 明第二地区 会長:梅本みな子 34名
和を以て 心をつなぐ 地域の安心



1 松戸地区 会長:望月洋子 37名
見守りを 心でつなぐ 福祉の輪



2 明第一地区 会長:山内幸子 27名
常に明るく わきあいあい



6 矢切地区 会長:竹内恵子 23名
元気! チーム矢切



7 東部地区 会長:梶原栄治 30名
困ったときにまず一言 そんな時のお手伝い
一緒に力を合わせましょう!

民生委員活動を通して得たもの 絆、経験、そして伝えたいこと

昨年11月に退任された方々

現役の方にお話をうかがいました

住み慣れた地域で活動

町会長からお願いされ、民生委員になって5年。いろいろな仕組みを経験することで地域の方々、団体、社会資源を知り、自分自身の成長につながったと思います。これからも地域の相談相手として活動していきたいと思えます。

(Aさん 在職5年)

これからも人助け

私は、10年以上町会の役員をして、その関係で、民生委員を受けました。活動内容に対して、面倒だなという思いをぬぐえないまま退任。

でも、今は亡き地区社協防災部長の人柄にひかれ、共に頑張った。ふれあい広場。いろいろな会議や検討会議へ出席。得がたい経験でした。

ただ、歳のせいでしょうか、ものごとに対する関心や情熱が薄れてきたように思います。それでもやはり、人助けの達成感への欲求はシッカリもっているから、救われます。今後

地域でつながり、福祉へつなぐ

10年目。それまでふれることも意識することもなかった孤独死や子どものネグレクトにも遭遇し、悩みながらもなんとか解決に導けたのも、地域の皆さんや行政をはじめとする方々との連携があったからこそです。民生委員になってできた地域でのつながりや福祉への理解は今後の財産となると思います。

もう私も高齢者、明日は我が身と思いつつ、できる支援や活動を続けて、少しでも住みやすい、生きやすい地域になるお手伝いができればと思います。(Dさん 在職10年)

自治会との連携

4期を無事勤めることができ、感謝申し上げます。任期中は、初めから地区内での「助け合い運動」を担当し、「これぞ民生委員の本来業務」と取り組んできました。地域自治会の役員も兼任して、そこでも助け合い運動があり、活動内容がほぼ同様だったため、このふたつの運動を一体化できた事は良かったと思います。

民児協の皆様、自治会(町会)と運動融合して活動されることをお勧めいたします。今後は民生委員でつちかった知識を生かし、微力ながら地域活動に生かしていきたいと思っております。(Eさん 在職12年)

独居の命綱

見知らぬ方からの着信。出てみると同じ町会のJさんで、町会名簿から民生委員である私に連絡したとのこと。近所のKさんの新聞が4日分取り込まれずにあるという。

Kさんは独居高齢者。すぐに出先から帰宅。Jさんと駆け付けた警官と3人で室内に。Kさんは、布団の中で意識不明。幸い息があり、救急車で病院に搬送。糖尿病の悪化による発作だった。

Kさんは、埼玉から駆けつけた息子さんの介護もあり回復された。

Jさんは、それをきっかけに高齢者支援連絡員として10年間、温かいまなざしで地域を見守られた。

(Fさん 在職30年)



再出発

民生委員になって間もない頃、40歳の男性がうつ病で生活保護の申請をされたので面接にうかがいました。話を聞くと、会社が倒産し、離婚され、苦勞して手に入れた真新しい家も競売になるとのこと。しかも体調が悪く病院通いでアルバイトも思うようにいかないとか。

こんな事が立て続けに起きたら、誰でも健康ではいられないと思います。それまでの私は頑張れない人、頑張っても報われない人たちの苦しみや辛さがわからず、根性がないと思っていました。しかし、個人の努力ではどうしようもない災害や事件、コロナ等の流行などに振り回されると、私達の無力さを感じ知らされます。

その後生活保護を受給される事になり、サッパリとふっきたような表情がとても印象的でした。再出発を確信し、改めて生活保護制度の大切さを実感しました。(Gさん 在職10年)



数字で見る松戸市の民生委員

一斉改選を経て、今期の数字を調べてみました



委嘱者数
(令和5年4月1日現在)

500名
(うち主任児童委員 34名)
千葉県 **7,190**名
全国 **225,356**名
(県と全国は改選時)

男女比
(令和4年12月一斉改選時)

25.9 / 74.1 %
男性 女性
(千葉県) **40.7% / 59.3%**

委員1名あたり^①

松戸市民生委員
年間活動のべ日数^②

80,854日

担当人口数

1,066人

松戸市の人口496,793人

担当世帯数

509世帯

松戸市の世帯数237,180世帯

松戸市では一日あたり

222人の民生委員が活動しています

① (人口と世帯数は令和5年4月1日松戸市HP常住人口資料より。委員数は主任児童委員を除く466名で計算)
② (令和5年度市民児協総会資料より。毎月の活動記録の累計) その他数字 (厚生労働省・千葉県民生委員児童委員協議会公表資料より)



常盤平民児協の事業が選定される

ヤングケアラー研修会を開催

民児協活動強化推進事業の ひとつとして助成先に

全国の民生委員は年1900円の互助共助費を納めています。このお金は、会員である民生委員の死亡、傷病、災害にかかる弔慰金または見舞金の支給にあてられるとともに、全ての民生委員・児童委員の相互扶助と資質の向上をめざす事業への助成金としても活用されています。

このたび常盤平地区民児協が企画した活動が、地域力の向上や課題解決などを目的とする事業として助成先に選定されました。助成は2年間です。常盤平民児協は初年度である昨年10月にヤングケアラーについての講演会を「森のホール21」小ホールにて開催しました。

演題は「沈黙のヤングケアラー」その笑顔の内側に」で、講師は黒光さおり氏でした。ご自身の経験も踏まえ、幅広い視野からの問題提起がなされました。子どもを孤立させず、地域や学校でのつながりを確保すること。並行して家庭へ支援の手を差し伸べること。複層的で個別的な対策が求められていることへの理解が大切だと強調されました。

研修会当日は民生委員だけでなく、行政、支援機関など、多くの関係者が参加し、支援の広がり在今后期待される有意義な研修となりました。

主催者挨拶

「さまざまな子どもたちに寄り添う民生委員ができること」をテーマに研修会を開催することができました。難しい問題ではございますが、民生委員・児童委員活動ならではの見守り・寄り添いができると思っています。本年度も研修会と勉強会を開催いたします。コンセプトは

「気づき 見守り 傾聴し 寄り添う」皆様のご理解と認識により、子どもたちが健やかに育まれるよう、ご協力を願うものです。

(常盤平地区民児協 会長 亀澤初見)

講師の紹介

黒光さおり氏(社会福祉士・公認心理師・スクールソーシャルワーカー)ご自身のヤングケアラーとしての経験を元に、支援のあり方や現場、当事者の思いを伝えるために全国各地に活動されている。NHK「クローズアップ現代」、「かんさい熱視線」、朝日新聞、読売新聞等のメディアでも紹介されている。厚生労働省の委員等歴任。

ヤングケアラーに関する 松戸市の相談窓口

こども家庭センター
(旧子ども家庭相談課)
☎047-366-3941
(中央保健福祉センター内)



※ヤングケアラーとは

厚生労働省制作
「ヤングケアラー
特設サイト」

令和5年4月1日、国の政策所管が「こども家庭庁」に移りました



編集後記

コロナ禍で会議や研修がオンライン開催となったり、スマホ一台で済ませられる行政手続きが少しずつ増えたりしました。顔を合わせずにできるのは便利ですが、民生委員がかかわる福祉の現場では、便利さだけでは拾いきれない声があることを痛感したこの3年間だったように思います。さて広報委員会はメンバーの4分の3が交代し、新しいスタートとなりました。「絆・ふたたび」には、コロナ禍で途切れがちになった絆を日々の活動を通じて結び直していきたいと思います。私たちの決意と願いを込めました。

今期も引き続き「愛の小鳩」を愛読いただきますようお願い申し上げます。

広報委員長 山崎敏子

広報委員会

- | | |
|---------|--------|
| 松戸 明第一 | 渋谷 美知子 |
| 明第二 | 神田 正昭 |
| 明第三 | 石山 久美子 |
| 明第四 | 永田 久子 |
| 矢切 | 高島 孝司 |
| 東部 | 高安 仁 |
| 馬橋 | 狩野 雅子 |
| 馬橋西 | 花嶋 純代 |
| 新松戸 | 本間 しず子 |
| 高木 | 山崎 敏子 |
| 常盤平 | 山本 幸子 |
| 常盤平団地 | 今井 公行 |
| 五香 | 杉山 智恵美 |
| 六実 | 菅原 礼子 |
| 小金北部 | 川本 和子 |
| 小金南部 | 稲葉 眞理 |
| 小金原 | 安達 純子 |
| 【担当理事】 | 三原 立子 |
| 馬橋西地区会長 | 吉岡 寛利 |
| 常盤平地区会長 | 亀澤 初見 |
| 六実地区会長 | 池端 清子 |

【計報】

謹んでお悔やみ申し上げます
市澤 祐一 享年66歳
令和4年2月13日(六実地区)
谷澤 誠 享年72歳
令和4年9月26日(五香地区)

「愛の小鳩」64号

発行日 令和5年8月1日
発行責任者 松戸市民生委員児童委員協議会
会長 平川茂光